

接続期の家族と学校の問題を問う

小1 プロブレムを克服するための幼小のなめらかな接続をどのように実現するのか。保護者、園、学校それぞれの立場から詳説する。

小玉亮子 編著

A5判 142頁

本体2,500円+税



論文執筆者

小玉亮子 (お茶の水女子大学教授)

加藤美帆 (東京外国語大学准教授)

清水美紀 (日本学術振興会特別研究員)

宮里暁美 (お茶の水女子大学教授
文京区立お茶の水女子大学子ども園園長)

浅川陽子 (江戸川大学教授)

Index

〈第1部〉 社会変化と接続期

第1章 接続期における親と教師の連携
—グローバル社会の中で問われる家族と学校—

小玉亮子

第2章 教育改革と接続期
—〈新しい能力〉への社会的期待—

加藤美帆

〈第2部〉 調査から見える接続期の親たち

第3章 接続期の親たちの期待と不安
清水美紀・加藤美帆・小玉亮子

COLUMN

「親にとっての学校」または「パートナーとしての親(の関わり)」
谷水久美

第4章 親と教師のコミュニケーション
小玉亮子・清水美紀・加藤美帆

COLUMN カメがつかないだ道

佐藤寛子

第5章 接続期の親たちの教育参加にみる期待と不安
加藤美帆・小玉亮子・清水美紀

COLUMN 小学校「あおいプロジェクト」から私が学んだこと
岡田博元

〈第3部〉 接続期の親と教師

第6章 親を支える・親に支えられる
—子ども理解を中心に—
宮里暁美

第7章 見え方が壁を越えれば
—親の養育観、教師の教育観の変容—
浅川陽子

書籍の注文方法

■東洋館出版社のホームページからご注文頂けます。(http://www.toyokan.co.jp/)
⇒クレジットカード決済の場合、送料無料で発送いたします。

(代金引換を選択の場合、送料手数料が別途380円かかります)

※ホームページトップ画面の右上にある検索エンジンに書名を入力して下さい。
書名『幼小接続期の』と入力して、検索してください。

右記QRコードを読み込むと、注文ページにジャンプします⇒



がんばる先生を
応援します!

東洋館出版社

〒113-0021 東京都文京区本駒込5丁目16番7号
TEL: 03-3823-9206 FAX: 03-3823-9208
URL: http://www.toyokan.co.jp